

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20U2
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 耐熱性放線菌由来 PET 分解酵素による廃棄 PET のケミカルリサイクルの実用化
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 織田 昌幸(京都府立大学)

評価結果の総合所見

本課題は、耐熱性放線菌由来 PET 分解酵素による廃棄 PET のケミカルリサイクルの実現を目指すものである。

目標の一部が達成できなかったものの、具体的な企業との連携を進めており、今後の取り組み次第では次の研究開発フェーズに進める可能性がある。

アミノ酸置換により酵素の熱安定性の向上には進展はあったものの、現状では分解効率が不十分である。また、既存の知見を活用したアミノ酸置換を用いているので、本技術の社会実装に向けては特許戦略が重要である。

以上